

初めての議会報告会 を開催!



佐呂間町議会では、5月25日から27日にかけて町内3会場において議会報告会を開催しました。会場では参加された皆様より、議会・議会報告会及び行政全般に対して、貴重な意見・要望・提言をいただきましたので、その質問とお答えした内容をお知らせいたします。

質 疑 応 答

質 傍聴の人数は？
答 28名(年間)で横ばいである。

質 今回配られた資料の字が小さいので大きくしてほしい。
答 大きくします。

質 町の基金は？
答 基金は41億、備荒組合に4億で合わせて45億です。

質 基金があれば町単独でやっていけるのか？
答 合併は？

質 近隣の市町村財政状況も大変である中で、比較的財政推移は安定しているので当面、自立している。

質 合併は当面とあるが、総合計画の中でも自主自立をうたっている、きちんとした町づくりをしていく上で自主自立を明確に実現していく町づくりのツールとして「まちづくり基本条例」「議会基本条例」を作り、町のあるべき姿を明記していく。

質 必要があるのでは。地域の活性化のために2つの条例を検討課題としてやっていきたい。

質 パークゴルフ場の芝の管理に問題があるが。
答 担当課に伝えておきます。(連絡済)

質 今回の報告会はアピールが足りない。
答 広告折込が少し早くて、アピール不足を感じてる。次回は開催間近に宣伝も必要。今後の課題にしたい。

質 開催の時期どうですか
答 3月議会から近い時期で4月の農作業前、稚貝の放流前が理想。

質 若佐、札幌間のバスの便を増やすのと知床行きを作って欲しい。
答 バス会社ではルールがあり難しいと言われているが再度、要望していきたい。

質 総合計画のダイジェスト版は配布されたが、



5月25日 若佐コミセン

普通版はない。各公共施設やコミセンには置いてほしい。また、計画自体も文字の羅列で見づらい。

答 主要施設に配置するように要望します。

(若佐コミセン、浜佐呂間活性化センター、武道館・温水プール、図書館に設置済み)

質 企業誘致をすべきではない。

答 全員協議会で森林組合の合併についての説明を受けた際、佐呂間地区に工場部門を誘致していきたい、更に東洋ゴム工業(株)の夏タイヤのテス

トコースの要請をしていると報告を受けました。

質 後期高齢者が増え「ふれあいバス」が

あり良いところもあるが5年、10年後にもきちんと運営できるしくみを作ってもらいたい。

いつまで無料でできるのかも含め、利用者の利便性にたったものにしてほしい。

答 将来に向けて検討していきたいと思う。代替基金がなくなるので考えていきたい。

質 町政懇談会とこの議会報告会との違いはないか

答 行政からだけでなく議会としても財政を見ながら町民と共に考え、行政に伝えながら町民の皆さんとの距離を縮めたい。

質 議会の傍聴をしたいが

仕事があり出来ない、日程を変えたり、夜とかに開催できないのか
答 サンデー議会、ナイター議会などをやっている



5月26日 浜佐呂間活性化センター

ころもあるが、初めは傍聴者も増えるがだんだん人が来なくなる現状もある。検討していきます。

質 議員報酬は誰が決めるのか

答 特別職報酬等審議会の意向によって決める。

質 医療問題、これから先も厚生連に頼るつもりか議会としてどう考えるのか?

答 9月に病院建替えの要請を提出した時点では無床化に関しては何もなく突然12月7日に厚生連から無床化しなければ、常勤医の確保が難しいと言

われた。

12月21日に町長をはじめ各関係団体の代表者と議会で厚生連に出向き再度、病院存続を要請したが12月24日にやむなく無床という形を受け入れた。

議会としても、いつになるかわからないが病院は必要だと考えている。

質 厚生連との契約書は?

答 厚生連との契約書については後日回答したい(協定書がありそれに基づいて運営している)

質 説明会の時に「転院した人が3ヶ月経過し、再転院しなくていいのか」と聞いたなら「心配しなくていい」と言われたが、現状は違っている。状況を知っているのか

答 今初めて聞いた、厚生連の動きがわからないので調査したい。(担当課に確認したところ相談には応じたいとのことです)

質 現状はクリニックだが、厚生連との関係を見直すなど選択肢を広げることも考えるべきと思うが。

答 クリニック維持という点で、厚生連との関係はすぐには解消出来ないが今後、地域医療維持のためにも民間病院も含めた中で検討していきたい。

質 今回の報告会について、これで終わらせないでほしい。定例会ごとにもやるのか

答 今後もありたいが、回数・時期は今後の検討課題。



5月27日 佐呂間コミセン

その他、以下のような質問がありました。

- ・町民憲章に基づいてスタンスを持って町づくりをやっているのか

- ・10年後の次世代に繋ぐ議論を議員の中で討議すべき

- ・東日本大震災の義援金については積極性がない、もう一度精査してほしい

- ・役場の中に専門の対策室を置き、真剣に医療を考えてほしい

- ・クリニックでは企業検診（大人数）の対応が出来なく町外へ依頼している現状もある

以上、今回の報告会でいただいた質問・意見・提言と、答弁を取りまとめて記載しました。

また当日アンケート調査を実施し、皆様より貴重なご意見をいただいております。

皆様のご協力に心よりお礼申し上げます。

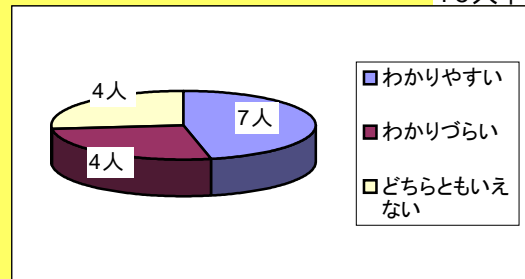
……自由意見あれこれ……

- ・開催日時等、吟味していただきたい。
- ・このような機会に町民がもっと参加してもらいたい。
- ・これからも報告会を年2回くらい開催して欲しい。
- ・議会報告会の開催PRを強化すべき。
- ・資料・表の作り方がわかりづらい。
- ・参加者が少なく残念。
- ・身近に感じる議会であって欲しい。
- ・多くの人達と話し合いができること、お願いします。
- ・この形がベストではないが、ぜひ続けてください。
- ・報告会を開催する意欲に感動し、出席。
- ・3会場での開催もすばらしい。
- ・町民の考え方を一度アンケートをとってみたいかどうか。

報告会アンケート結果

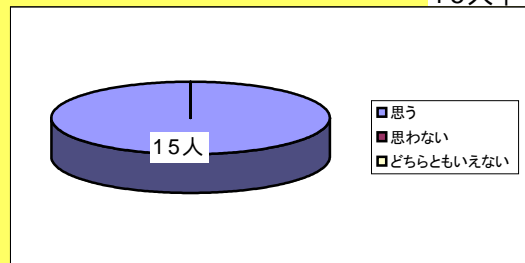
議会報告会の説明は、どうか

15人中



議会報告会を今後も開催すべきか

15人中



議会報告会の内容は後日、但木議会運営委員長から町長へ提出しました。

報告会を終えて

この度、佐呂間町議会の町民の声を聴く公聴活動の取り組みとして、5月25日～27日の3日間、町内3会場において議会報告会を開催したところ、町民の皆様にはご多忙にもかかわらず、参加をいただき、誠にありがとうございました。

さらには、皆様方から数々の貴重なご意見・ご提言・ご要望をいただき、議会としての機能を高め、将来に向けての発展ある議論を行うため役立てて参ります。

今回の報告会では会議進行・開催時期・開催時間・開催周知などについて多くの課題を残しましたが、次回以降の教訓として取り組んで参りますので、今後とも皆様のご指導・ご協力をお願い申し上げます。

佐呂間町議会 議長 吉野正剛